

編集発行／
公益社団法人天童市シルバー人材センター
〒994-0013 山形県天童市老野森二丁目6番3号
天童市総合福祉センター2階
電話 (023) 654-7388 FAX (023) 652-0213
ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/tendo/>
メールアドレス tendo@sjc.ne.jp



大好評！ スマートフォン講習会

昨年度からスマートフォン講習会を開催しています。
講師は、シルバー会員の高橋雅人会員と後藤健会員。
会員のみなさんに案内している「会員向け専用サイト Smile to Smile」の登録の仕方や操作方法などを丁寧に教えていただきました。1時間という短い時間ですが、マンツーマンの受講、さらに講師が同世代のシルバー会員ということもあり、今さら聞けない基本的なことも遠慮せず質問しているようでした。身を乗り出して受講する参加者の姿が多く見られました。

目次

- 理事長あいさつ 2
- 理事・監事紹介 3
- 地域班長・副班長紹介 4
- 令和6年度 安全標語 5
- フリーランス新法施行 6



慣れるほど 手元・足元 しっかり確認

令和6年度
山形県シルバー人材センター連合会 安全標語 佳作
近藤 寿一 会員(南町班)



令和6年6月7日に行われた令和6年度定時総会において、理事に再任され、理事長に就任しました糠塚班の長岡喜市でございます。会員の皆様よりしくお願ひ申し上げます。

天童市シルバー人材センター設立以来38年にわたる歴史と基本理念「自主・自立、共働・共助」のもと、役職員と共に山積する課題に鋭意取

就任のごあいさつ

理事長 長岡喜市

り組んでまいります。また、近藤前理事長におかれましては、長きにわたり会員及び事業実績の拡大に多大な貢献をされましたことに感謝申し上げます。

団塊の世代が後期高齢者になり、さらに高齢化が進むことになり、さらなる高齢化が進む状況下において、高齢者が豊かな経験と働くことを通じて社会貢献し、生きがいを得る機会を確保していく必要性がさらに高まってくると思われま

す。そのためシルバー人材センターは、市民の皆様から今まで以上に大きな期待が寄せられており、その期待に応えられるよう努力しなければなりません。

そして、今後の当センターの事業における課題は、昨年10月から導入された「インボ

イス制度」やこの11月から施行される「フリーランス新法」への対応、そして喫緊の最優先課題は、会員数と就業先の拡大であります。これらの課題に対応し、シルバー事業を前進させるために、考えられる諸施策を検討した上で、実行に移すことが必要です。

社会情勢の変化に対応しながら、会員の皆様が働きやすい環境づくりに尽力してまいりますので、今後ともご協力

の程よろしくお願ひ申し上げます。就任の挨拶といたします。



地域班役員表彰

6月7日(金)に行われた令和6年度定時総会において、地域班役員表彰が行われました。当日は、津山班の班長を12年務めた滝口清男さんと郭北・駅西班の班長・副班長を6年務めた井上祥孝さんに表彰状が贈呈されました。

今回は、その他5名の方も受賞しています。長きにわたり地域班の役員として活躍いただき、ありがとうございます。

受賞者の方々

- 滝口 清男さん(津山班)
- 大沼 幸一さん(塚野目・矢野目班)
- 畑山 和紀さん(千布班)
- 井上 祥孝さん(郭北・駅西班)
- 柿崎 秀雄さん(郭北・駅西班)
- 松田 仁志さん(北久野本東・天童原班)
- 工藤 恵美子さん(千布班)



受賞された滝口清男さんと井上祥孝さん

新役員紹介

※任期は、令和8年度に開催する定時総会の終結の時まで



理事長
長岡 喜市
糠塚班



副理事長
柳瀬 昇
柏木町班



常務理事
今野 浩一
事務局長兼務



理事
神保 正行
南町班



理事
松田 則吉
久野本1班



理事
瀧口 恵子
蔵増班



理事
石澤 栄子
長岡北・東芳賀班



理事
丹羽 賢治
東長岡班



理事
後藤 健
郭南・南小畑班



理事
長瀬 淳子
寺津班



監事
公平 仁
蔵増班



監事
後藤 俊彦
長岡北・東芳賀班

委員会紹介

安全・適正就業委員会

- 委員長 神保 正行
- 副委員長 松田 則吉
- 委員 石澤 栄子・矢萩 芳春
- 安孫子弘也・渡部 正
- 村田 順子

就業調整委員会

- 委員長 柳瀬 昇
- 副委員長 丹羽 賢治
- 委員 後藤 健・長瀬 淳子
- 今野 浩一

広報委員会

- 委員長 瀧口 恵子
- 副委員長 佐久間 勉
- 委員 庄司 豊子・伊藤 寛二
- 加藤 真利

※任期 令和6年6月7日〜令和8年度定時総会の日まで

もみじ会 役員紹介

- 会長 渡邊とき子
- 副会長 神保 正行
- 幹事 高橋真理子・後藤 健
- 伊藤 恵介
- 監事 星川カズヨ・渡部 正

※任期 令和6年6月7日〜令和8年度定時総会の日まで

事務局紹介

- 事務局長 今野 浩一
- 次長兼総務係長 今野 秀昭
- 業務係長 柴田 哲也
- 業務係主任 海老名由里
- 臨時職員 大山由紀子
- 臨時職員 熊澤久美子

◎主な担当

就業内容	担当
植木剪定・雪囲い・消毒	柴田 大山
障子・襖・網戸張り替え	海老名
賞状筆耕	海老名
建物管理全般	柴田
草取り・草刈り・畑うない	柴田 大山
果樹農作業	海老名
屋内清掃	海老名
軽度生活援助 (掃除・ゴミ出し・買い物・通院付添・除雪)	海老名 大山
派遣	柴田

地域班長・副班長紹介

任期：令和6年4月1日～令和8年3月31日

No.	地域班	会員数	班長	副班長
1	北目班	18人	門脇 亨	今野 勇
2	田鶴町班	7人	阿部 敏昭	
3	南町班	9人	金木 稔	神保 正行
4	郭北・駅西班	12人	高橋 利秀	佐藤 照男
5	郭南・南小畑班	12人	今田 順一	川田 千恵
6	駅東班	9人	斎藤 宏志	
7	老野森班	6人	齋藤 妙子	
8	久野本1班	16人	今田 久夫	松田 則吉
9	久野本2班	9人	伊藤 寛二	庄子 京子
10	久野本3班	9人	松田 五郎	鈴木五一郎
11	柏木町班	25人	外山 正芳	名和 達二
12	交り江班	20人	押野 征行	
13	泉町班	6人	川崎 恒雄	城守 浩
14	糠塚班	5人	滝口 昭一	
15	北久野本東・天童原班	18人	菱川 勝利	滝口 英喜
16	北久野本西班	10人	仁藤 孝	
17	北久野本中央班	8人	増川 彰蔵	
18	北久野本北班	9人	佐藤 重雄	佐藤 勁

No.	地域班	会員数	班長	副班長
19	乱川班	15人	齊藤 勝	小林 清
20	小関・高木班	11人	瀬野 一夫	鈴木 邦夫
21	成生班	10人	滝口 浩一	鈴木 尋伸
22	塚野目・矢野目班	14人	那須 律子	
23	蔵増班	16人	結城 正信	
24	寺津班	9人	村岡庫次郎	
25	津山班	14人	赤塚 清実	
26	温泉班	12人	小笠原雅之	
27	山口班	17人	矢萩義信(義伸)	村山 三郎
28	高揃本村班	19人	伊藤 幸悦	細谷 幸雄
29	高揃三字班	16人	遠藤 清道	後藤 京子
30	中里西班	14人	冨塚 昌也	佐藤たか子
31	中里東班	17人	森谷 富夫	横地 進
32	東長岡班	18人	山口 隆	中村 幹一
33	長岡北・東芳賀班	25人	道山 博	三宅喜久子
34	千布班	25人	花輪 清	佐藤 磨
35	荒谷班	18人	木村 勝己	武田 邦明

令和6年9月1日現在の会員数 男性311人 女性167人 合計478人

もみじ会

シルバー夏まつり ビアホール2024



令和6年7月24日、梅雨明け宣言前でしたが、気分はもう夏真っ盛りの中、もみじ会主催の「シルバー夏まつりビアホール2024」がワークプラザで開催されました。今年は会場をワークプラザ駐車場から室内へ移したことから、天候に左右されることなく開催できるようになりました。会場は50名の参加者でいっぱいになり、午後5時30分の開始を待ちきれない人たちが、フライングを承知のうえジョッキを傾ける姿がチラ

ホラ見られました。渡邊とき子もみじ会新会長のあいさつの後、長岡喜市新理事長の祝辞と続き、今野浩一事務局長の乾杯の音頭で夏まつりが本格的に始まりました。

ジョッキ片手に満面の笑みで仲間たちと語り合う姿が会場の至る所で見られました。もみじ会の目的に会員相互の親睦・交流を深めるとあります。シルバーでの就業は少人数での作業になることも多く、就業の場面だけで仲間を探すことは難しいです。しかし、今回のようなもみじ会の行事では、新たな出会いがあり、仲間を増やすことができます。私たち会員にとって大変貴重な機会であると改めて感じたところでした。

さて、宴会は進み、豪華賞品？が当たる大抽選会が行われ、大いに盛り上がりました。酔いも最高潮となった午後8時30分、参加者の健康を祈念し、再会を誓い閉会となりました。

(佐久間勉 記)

令和6年度 安全就業に関する標語入選作品 決定!

今年度の安全就業に関する標語募集には、天童市の会員および職員31名より62作品の応募がありました。たくさんの応募ありがとうございました。

そして、山形県シルバー人材センター連合会での厳正なる審査の結果、県全体の応募の中から当センターの近藤壽一会員の作品がみごと「佳作」に入選しました。おめでとうございます。

また、当センター独自の「天童市シルバー人材センター優秀作品賞」も決定しました。

山形県シルバー人材センター連合会 佳作 入賞
慣れるほど 手元・足元 しっかり確認
南町班 近藤 壽一

天童市シルバー人材センター 優秀作品賞

周りに注意!! 声掛け合って 安全作業

無理するな もう一寸が 怪我を呼ぶ
寺津班 安孫子 弘也
乱川班 荒木 亮司

大丈夫 自信過剰は 赤信号

今日も 無理せず笑顔で 安全作業
郭北・駅西班 伊藤 恒一
蔵増班 大木 富雄

御疲れ様 仲間の一言 明日への意欲

暑くても ちゃんとかぶろう ヘルメット
高橋本村班 烏 寿男
職員 今野 秀昭

忘れない! あっと思った あの瞬間!

気を抜くな 慣れや過信は 事故の元
郭北・駅西班 佐藤 照男
南町班 神保 正行

声かけて 今日も一日 事故防止

助け合う 仲間の笑顔 得る活力
小関・高木班 瀬野 一夫
蔵増班 瀧口 恵子

ハットする 無理とあせりは 怪我のもと

北久野本東・天童原班 東海林 仙伍
※氏名の五十音順にて掲載しております。

広報委員レポ

安全就業を呼び掛け中!

安全パトロール

強い日差しでの照りつける8月8日午前、安全・適正就業委員会の安全パトロールが実施されました。安全パトロールは、ヘルメットなどの安全保護具の着用や健康管理などを呼び掛けることを目的に、月1回程度委員会メンバーが就業現場を巡回しています。

今回は、神保委員長・松田副委員長・石澤委員の3名に、広報委員2名が同行し取材しました。巡回したのは草刈りと草取りの2つの現場です。

はじめは向かったのは山口地区の草刈り作業。ヘルメットを



装着した会員の姿が頼もしく見えました。作業中は熱中症にならないように、こまめな水分補給と休憩を心がけているとのことでした。

次に訪問したのは駅西地区の草取り作業。近くに蜂がいないか、蜂の巣はないかを確認してから作業に入ると聞き、仕事人らしい気配りに感心しました。虫対策グッズとして、携帯用の蚊取り線香と虫よけのオニヤンマのフィギュアを見せてくれました。また、夏場は汗をかくので着替えを準備してくることを忘れないとも話していました。

同行取材を終えて印象に残ったことは、会員のきびきびとした仕事ぶりや安全意識の高さです。気候変動や感染症の危険にさらされる昨今、それぞれの健康管理と注意深い行動が、ますます重要になると感じたところでした。



虫よけとして帽子に付けているオニヤンマのフィギュア

(伊藤寛二・加藤真利 記)

11月フリーランス新法施行

～会員専用サイト Smile to Smile(スマイルトゥスマイル)の登録にご協力を～

令和6年11月1日から「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」(通称・フリーランス法)が施行されます。

現在、配分金を得て就業している会員さんは「特定受託事業者」に、センターは「特定業務委託事業者」にあてはまることとなります。センターには、会員さんが安心して働ける環境の整備が義務付けられ、会員さんは、センターが交付する就業条件や報酬額等を明示した書類に基づき適切に業務を遂行する義務が生じます。この明示書は、契約1件につき1通必要となり、それを書面で手渡しや郵送すると膨大な時間と経費がかかってしまいます。そこでセンターでは、会員さんと条件明示書のやり取りをスマートフォン

ン上で行うことができるように、デジタル化を進めることとしました。

そのため、会員さんはスマートフォンやパソコンで会員専用サイト Smile to Smile への登録が必要となります。登録すると、シルバーからのお知らせや配分金明細、就業情報などが確認できます。登録がまだの方は、早めにご登録をお願いします。

登録方法については、令和6年度 定時総会 議案書59～60ページをご覧ください。また、スマートフォン講習会でも登録のサポートを行っております。次回開催の際はぜひお越しください。※登録にはログインID・パスワードが必要になります。ログイン情報通知書の再発行をご希望の方は事務局までご連絡ください。

お知らせ

～シルバー会員募集中～

■入会説明会

とき 10月7日(月)・25日(金)

午前9時30分～

ところ 市総合福祉センター

お気軽にどうぞ!

会員向け相談日

同じシルバー会員である就業調整委員が相談役となり、話をお聞きます。

■とき 10月8日(火)・11月12日(火) 午前10時～

■ところ 天童市シルバー人材センター相談室

※ご希望の方は事前にお申込みください。

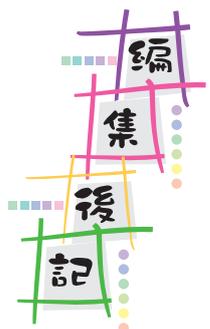
もみじ会 今後の行事予定

10月17日(木) グラウンドゴルフ大会

12月19日(木) そば打ち研修

2月20日(木) 料理教室

※詳細については、時期が近づきましたら別途ご案内いたします。



■この夏は、パリ五輪での日本選手団の活躍に一喜一憂し、寝不足の会員さんも多かったのではないのでしょうか。

■一方で、昨夏の高温の影響による双子果サクランボの増加、庄内・最上地域を襲った7月の豪雨災害では一晩で生活が一変し、農作物の作柄が懸念されるなど、自然災害の恐ろしさを改めて感じた夏でもありました。

■全国的に地球温暖化で記録的な猛暑日が続いており、涼しい秋になることを期待したいものです。残暑が厳しい中、暑さ対策を万全にして安全就業していきましょう。

■次号の広報誌には会員紹介のコーナー(シルバーライフ)を予定しています。会員の皆様、ご協力宜しくお願いたします。

(瀧口恵子 記)

広報委員会

- 瀧口 恵子 佐久間 勉
- 庄司 豊子 伊藤 寛二
- 加藤 真利